

記入例

世代間交流イベント 事業計画書

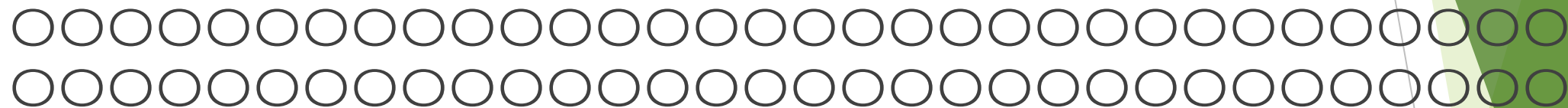
○×大学△△ゼミ

事業の目的を達成するためにどのような活動を行うのか、わかりやすく、詳細に記入してください。

事業の目的、目標

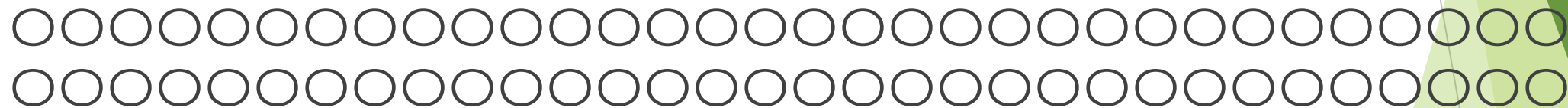
▶ 目的

地域全体で様々な世代が交流することで、人と人との繋がりを促進する。



▶ 目標

小田原市内でイベントを開催する。



経緯

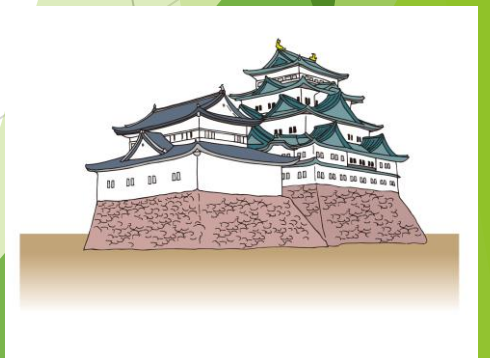
- ▶ 「第6次小田原市総合計画「2030ロードマップ1.0」」によると、小田原市の出生数は約20年間で減少しており、死亡数は増加していることがわかる。総合計画には、「出生増」、「社会増」、「死亡減」の命題に取り組んでいくとあり、これまで展開してきた移住プロモーションなどを通して、関係人口の創出、拡大につなげると記載があった。
- ▶ 私たちが所属している〇×大学の△△ゼミでは、関係人口の創出について学んでおり、昨年度は、小田原市内でのフィールドワークを行っている。その結果、これまで、新型コロナウイルス感染症の影響で世代間が交流することのできる取組が失われてきたことがわかった。アフターコロナでイベントが通常開催されるようになったからこそ、様々な人が交流することのできる取組を実施したいと考えている。

経緯

- ▶ ゼミでの活動において、関係人口は、「地域や地域の人々と多様に関わる人々」のことで、地方圏は、人口減少・高齢化により、地域づくりの担い手不足という課題に直面しているが、ゼミでは、「若者を中心に、地域に変化を生み出したい」と考えている。
- ▶ そこで、新型コロナウイルス感染症が減少傾向にあり、お祭りなども通常通り開催される状況になった今こそ、子どもも大人も楽しむことができる世代間交流イベントを、学生が主体となって開催すべきと考えた。
- ▶ イベントの開催にあたり、企画運営は〇×大学の△△ゼミの3年生で行うこととする。

イベント内容

- ▶ 地域の子どもや高齢者を対象に、昔ながらの遊びなどを通して、世代間の交流を行うものとする。また、イベント内では、地域の高齢者の方から、歴史や伝統を教えてもらう。
- ▶ 11月に〇〇公民館を借り、地域の子どもや高齢者を対象として、世代間交流イベントを行う。
- ▶ 焼き芋大会の開催にあたり、必要な機関への申請があるか確認する。高齢者から伝統や歴史を教わるため、事前に企画・運営をする学生が話を聞きに行き、子ども向けの資料を作成する。
- ▶ イベントは市内外に広く発信し、周知する。



スケジュール

2月末までに完了すれば、短期間の事業でも構いません。実施可能なスケジュールとなるよう注意してください。

月	実施内容
8月	チラシ作成、必要機関への申請
9月	参加者募集、広報活動（Instagram、チラシ配布）
10月	イベント準備
11月	イベント開催
12月	反省会
1月	会計確認、アンケート集計
2月	報告書作成

